

て 広報 天龍

第75号

2000年1月21日

私たちの村
— 1月1日現在 —
人口 2,311 人
男1,080人 女1,231人
世帯数 982 世帯

発行 天龍村役場
編集 総務課
印刷 斎藤印刷所

あけ
おめでと
きます



今年は西暦 2000 年、辰(龍)年です。

本年が皆様にとって昇龍のごとく、さらなる飛躍の年になりますように。

寒い日が続きます。水道の凍結にご注意下さい。



年頭のごあいさつ

天龍村長 奏

正



年頭のごあいさつ

天龍村議会議長 金田今朝文

正

新年おめでとうございます。新しい年を迎える、村民の皆様には、それぞれ目標を立て、抱負をお持ちと思います。今年は二〇〇〇年と云う、節目の年であり、辰年であります。辰は龍と同じ想像上の動物であり、本年はドラゴンの村にふさわしく、村が力強く发展する年に致したいと考えています。

又、今年の初秋には、全国十四ヶ市町村の代表者が、わが天龍村に参集し、第十三回ドラゴンサミットを開催することになっており、二〇〇〇年の辰（ドラゴン）年にふさわしい記念の大會にしたいと考えております。

さて村では、いよいよ本年四月からはじまる、介護保険に向けて、お年寄りの皆様がサービスを受けるための、認定審査や、サービス体制造りにつとめています。初めての事業でありますので、村民の皆様に、理解をしていただくには大変でありますし、私どもにとりましても大変であります。初めてといふことも含め、ご理解とご協力を心からお願い致します。又介護は社会全体でささえることが、今の社会を造る原則であることを、ご理解下さい。

次に村では、住み良い村にするため、

道路整備や、産業振興のための施策、生活環境をよくするための方策等々、厳しい財政事情を乗り越えて努力をしています。特に平岡駅周辺整備につきましては、着々と事業が推進をし、夏頃には大方の姿を現すものと思います。地域振興のため、村の総力を挙げ取組んでいます。これからはこの建物をいかに活かすか、村の再生をかけ取組まなくてはと考えています。村民の皆様方のご協力と、アイディアもお出し下さい。その他国道改良も遅々としてはいますが、進められています。十方峠バイパスも、本年度飯富線改良架橋が先行し、十三年度には、トンネル掘削が開始される予定です。

又下水道事業も、十三年末には一部供用開始も目前にせまっています。ご準備をお願い致します。負担金につきましては、村民の皆様方のご理解を得られる範囲で、議会の同意を得て、早期に決めたいと考えています。

振り返って村内に目を向けてみると、下水道工事が順調に進められ、村内皆水洗化に進行しており、又南上から駅舎に渡る人道橋も完成して渡り初めを待つばかりとなり、暮れには新しい駅舎に併設する宿泊施設も基礎コンクリートの打ち込みを終わり、春からは槌音高く建物が二階・三階と建ち上がってくると思います。

更に、今、村民の皆さんと一緒に心配しなくてはならない事は、四月一日から実施に踏み出す介護保険法であります。此の制度の円滑な導入、高齢者

村民の皆さん、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。さて、一九〇〇年代も終わり、今年から新しい千年期に入つて参ります。昭和から平成へと移り变る中で、特に印象に残っているものの中では世界中の国を相手に戦つたあの大東亜戦争ではなかつたかと思います。長かった苦しい戦争も広島・長崎に投下された先代の皆様方の努力によって今では世界の中で経済大国日本と言われ、世界平和の為に貢献して来た事は私が述べるまでもありませんが、最近の我が国はバブルの崩壊等によって失業者が街に溢れていることも事実です。

振り返って、下水道工事が順調に進められ、村内皆水洗化に進行しており、又南上から駅舎に渡る人道橋も完成して渡り初めを待つばかりとなり、暮れには新しい駅舎に併設する宿泊施設も基礎コンクリートの打ち込みを終わり、春からは槌音高く建物が二階・三階と建ち上がつてきます。



の健康維持及び生き甲斐対策の一層の充実を図る為の実施に対しても、基盤整備の為の財政措置の拡充、又低所得者にかかる利用料及び保険料の軽減、民間事業者に対する運営に混乱が生じないよう、指定基準の設定やサービスの提供方法の在り方等の重大な問題が山積みしております。これらの事を三月中に解決しておかないと介護保険制度に関する住民の皆さんの理解と協力を得る事が出来ないと想います。老人が希望と能力に応じて適当な仕事に従事し、社会活動に参加する機会が与えられ、生きがいのある生活が出来るよう、皆様と一緒になって考え、努力して行く事が大切な事ではないかと想います。

二〇〇〇年の最初の龍年、厳しい年になると思います。議会議員一同、心をあわせて天龍村活性化の為に頑張ることを約束して、年頭のあいさつと致します。

議会だより

平成十一年第四回天龍村議会定例会は、十二月十三日に開会し十七日までの五日間の会期で行われ、左記議案が原案どおり可決されました。

第四回 定例議会

請願
• 陳情等

- オウム真理教の天龍村入村
絶対拒否をする決議
身近で起きに公本ナリノ事

- (二) 関係住民の同意は出来たのか

- #### 四、市町村合併論議について (一) 広域連合議会での一般質問と答弁はどうか

一般質問

- 可決された案件**

 - 損害賠償の和解について
内容は、職員の交通事故の和解に伴う賠償額の決定
 - 天龍村個人情報の保護条例の制定について
内容は、個人の利益の侵害防止を図り、もって公正かつ適正な村政運営に資することを目的として制定
 - 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改定
内容は、議会議員の期末手当の年間支給率を平成十一年度から0・3ヶ月分削減するものであります。
 - 一般職員の給与に関する条例の一部改正
内容は、期末手当の年間支給率を議員と同様に0・3ヶ月減額と、人事院勧告に基づく改正で、宿日直手当二百円アップ、給料表の改正で、平均0・28%、金額で一、〇五四円の引き上げとなります。なお、特別職については議員同様の期末手当の削減となります。これにより、特別職、職員全体で五、一一三千円の減額となります。
 - 天龍川島診療所設置条例の一部改正
内容は、現川島診療所の地番の変更です。
 - 職員の育児休業等に関する条例の一部改正
内容は、勤務実績に応じて、育児休暇中の職員にも、期末・勤勉手当を支給する一部改正であります。
 - 監査委員の選任について議会の同意を求めることについて
内容は、十二月三十一日任期満了に伴う人事案件で、引き続き、岡本区、仲平臣甫さんが同意されました。
 - 宮沢忠議員
 - 一、満島俘虜収容所跡地に連合軍戦士鎮魂の碑の建立をせめて二〇世紀中に実施できないものか
二、阿南病院への通院福祉バスの運行を実行されたい。
 - 坂本達春議員
 - 一、村での一般廃棄物処理施設について

平成 11 年度 補正予算

(单位:千円)

会計名	補正前の額	補正額	計
一般 (第4号専決)	3,083,378	4,560	3,087,938
一般 (第5号)	3,087,938	150,082	3,238,020
国民健康保険 (第3号)	183,784	39,479	223,263
授産所 (第3号)	52,565	△ 198	52,367
村営水道 (第3号)	97,109	32,805	129,914
村営温泉事業 (第3号)	123,112	2,014	125,126
村営下水道 (第3号)	344,032	38,405	382,437

平成11年度(6工区) 下水道事業施工箇所

※付近住民の皆様をはじめ、村民の皆様には大変ご迷惑をお掛けして申し訳ありません。

なお、工事箇所は日々移動して行きますので、迂回路は、現場の案内に従い、ご通行下さい。

また、ゴミの収集につきまして、工事区間外の周辺の収集場所へお出し下さい。

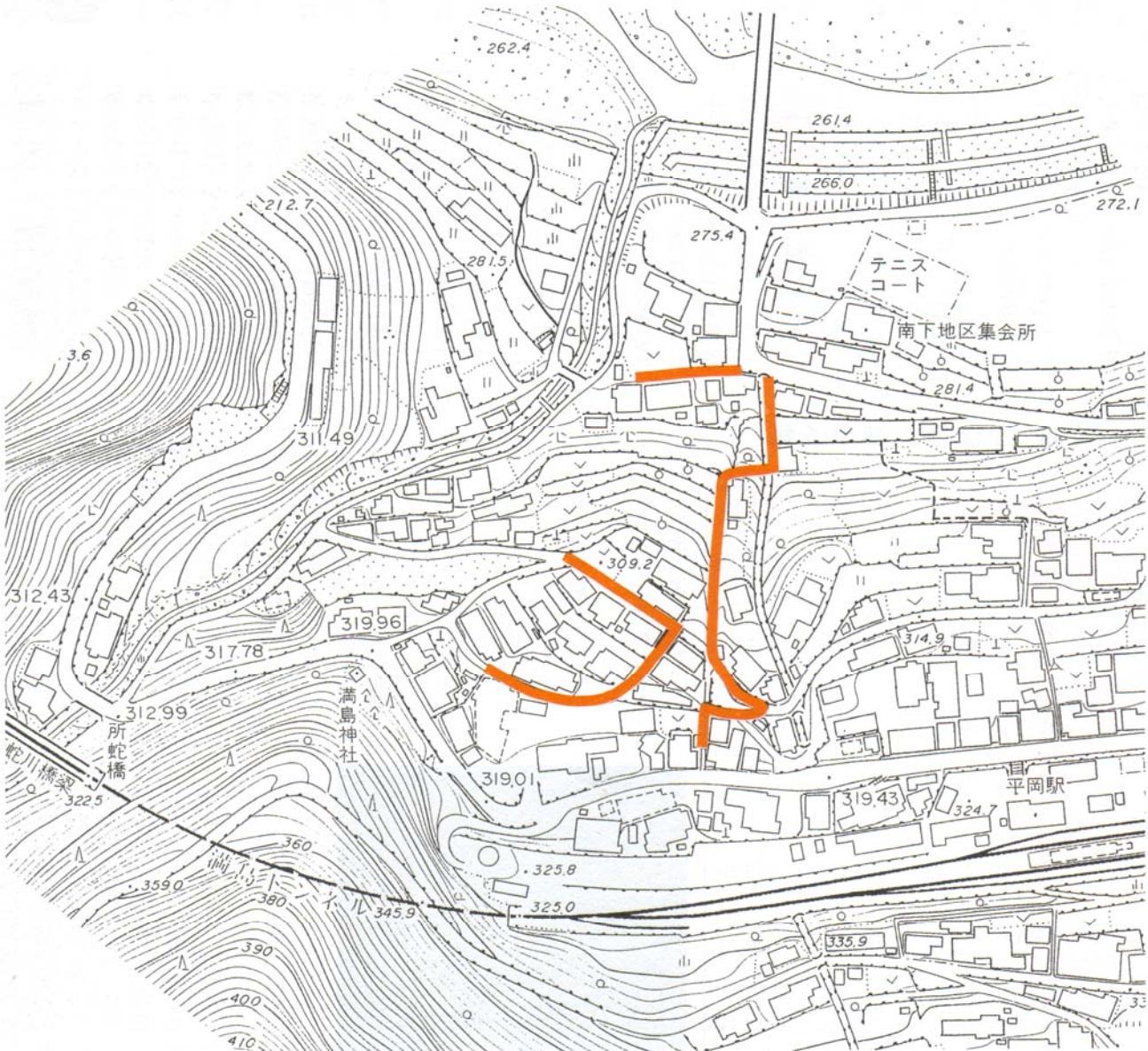
6工区

12月24日に入札が行われ、吉川建設(株)が落札しました。

工事場所 栄町地区

(村道長野大井戸線及び村道洞沢下り線周辺です。)

工 期 平成11年12月24日から平成12年3月21日までです。



南信州広域連合海外研修を終えて —ドイツ・フランスの環境・福祉施策の現状— (2) 盛正賢

○交通対策

「走っている車が少ない。」フライブルクに入つてまず感じたことです。これは「環境にやさしいまちづくり」対策のひとつ現れでした。

ここは、環境にやさしい公共交通機関と自転車交通の促進を図り、きれいな空気の保全、市民の快適な生活空間の確保を目指しているのです。そのため取り上げた対策の例をあげると、

- ・車は主要道路以外はすべて制限速度が三十キロ。
- ・路面電車、バス等の公共交通機関の拡張と奨励。
- ・無料駐車場はまちの周辺に設置し、市内の従来の駐車場を自転車置場として整備。
- ・自転車専用道の整備拡張。

などです。この中で、「レギオ環境カード」という定期券を発行しています。これは、公共交通機関を延べ二四〇〇キロもの広い範囲で使え、しかも譲渡使用も可能で、週末には家族全員が利用して、乗り放題もできるというユニークな定期券です。(一ヶ月約四千円)なかなか評判がいいようです。また、市電優先の信号を多く設置して、運行時間の短縮を図っています。こうした取り組みが、自動車利用数や、交通事故件数の減少にもつながって来ているとのことです。

車そのものを否定するのではなく、車の持つ利点や価値を認めながらも、人間として生きがいのある、好ましい環境づくりのために、自動車の使用をうまくコントロールしようとしているのです。

○エネルギー対策

エネルギー対策の柱は三つ。その一つは「省エネ」で、「使わないことがいちばんクリーンなエネルギー」

と言う考え方です。様々な工夫、心がけによって電力の節電に取組んでいます。中でもユニークなのは、市が六十ワットの明るさが十一ワットの電力消費量で済む「省エネランプ」を各家庭に一個ずつ無料で配布したことでした。

ランプの配布はともかく、「節電」はちょっとした心掛けでできる大きな「省エネ」だと思います。

次にソーラー発電。例えば、市内のサッカースタジアムで使用される電力は、ソーラーパネル発電で全て賄われているそうです。ソーラーによる新しい蓄熱システムの導入により、ソーラー都市を目指しているとのことです。

もう一つは、地域暖房発電です。ゴミ埋め立て地の地中で発生するメタンガスは、約四百キロ離れた地区で発電や熱の供給に利用され、約一万人分の暖房と電力が賄われているということです。

○ゴミ対策

生産—購入—廃棄という過程で出されるゴミ対策において、ここでは大気汚染の理由から原則的には焼却法を取っていない。基本は「ゴミを出さない」

ことであり、分別回収とリサイクルに力を入れています。この徹底で埋め立て処分されるゴミの量はこの十年で三分の一にまで減ってきたとのことです。

市内では公共の催し物や許可を得る催事での飲食に使い捨て容器を使う事は禁止。又、市が、ゴミになる包装を省いたり、繰り返し使える容器で売っている商品を買う事を奨めるパンフレットなども配布して、「ゴミを出さない」ことを呼びかけているとのことです。

テレ

ビ、新聞、情報誌、インターネット等で海外の様々な情報を見たり、聞いたりすることができます。

が、やはり「百聞は一見にしかず」。今回、機会に恵まれてドイツ、フランスを訪問し、自分の眼で見て来れたことは本当にいい勉強になったと思っていました。隣り合っている国なのに様々な相違が見られました。

今、私たちの地域においても環境について、様々な取組がなされていますが、ものの豊かさ、便利さのみの追求を反省し、自分たちが暮らすこの恵まれた自然環境の保全のために、私たち一人一人の心掛けと、真剣な取り組みの必要性をあらためて感じました。



紙回収ボックス



平成十一年度長野県林業関係コンクールの受賞者が県より発表され天龍村から、しいたけ栽培の部で「林野庁長官賞」を森谷正大さんが、造林地の部で「知事賞」を大平敏博さんがそれぞれ受賞されました。

このコンクールは林業の健全な発展に貢献された方を表彰するもので、昨年の十一月五日・九日に県関係者により天龍村において、審査が行われました。

また、表彰式は一月十九日に県庁講堂にて行われました。



このコンクールは林業の健全な発展に貢献された方を表彰するもので、昨年の十一月五日・九日に県関係者により天龍村において、審査が行われました。

当日は天龍村以外からも参加者が集まり実際にペール缶を使って製炭装置の製作や竹細工等体験し、竹について講習を受けました。参加者の方は、講師の方の説明をメモっていました。

十二月十九日(日)に下伊那地方事務所主催による「竹炭講座」が、向方グラウンドにて開講されました。

近年、炭焼きや竹炭に興味や関心を寄せる方が増えてきています。その中、天龍村において村松久一さんと県林務課の方が講師となり竹炭について講座が行われました。

お客様が座ったままで手続きをしたり、説明が受けられるようになり、お年寄りや体の不自由な方にも大変利用しやすくなりました。



新しいカウンターは従来のものより高さが約30cm低くなり、また、椅子を設置したことにより、窓口へ来られたお客様が座ったままで手続きをしたり、説明が受けられるようになり、お年寄りや体の不自由な方にも大変利用しやすくなりました。

また、予防接種を受けました。参加者の方は、講師の方の説明をメモしていました。

【予防接種について】
予防接種は本当に効くのか疑問をお持ちの方も多いでしょう。百パーセントとは言えませんが有効性は証明されており、インフルエンザにかかる人の七八割は、もし予防接種を受けていればかからずには済んだという報告があります。

林業関係コンクール表彰 天龍村から林野庁長官賞 長野県知事賞

竹の有効活用! 竹炭講座・開講

役場庁舎の カウンターが 新しくなりました

この冬、 インフルエンザに負けないために!

【インフルエンザとは】

鼻水・くしゃみ・せきなどの風邪の症状だけでなく、高熱・頭痛・筋肉痛などの全身症状を起こす感染症です。インフルエンザにかかると、肺炎や脳炎など重症化することもあります。

【普通の風邪との違い】

普通の風邪は、くしゃみ、鼻水、せきなどが症状として現れ、一週間ぐらいで治ります。一方、のどの痛みやせき、鼻水は大したことないのに、いきなりの高熱、頭痛、筋肉痛などを伴い、強い全身倦怠感に襲われる時には、インフルエンザの可能性が高いです。

るシーズンになる前に受けるのが理想的です。任意接種なので、全額自己負担となります。希望者が各自でかかりつけの医師に相談して受けることになります。

【インフルエンザの予防策】

- ・外出時のマスクの着用や帰宅時の手洗い、うがい。
- ・流行時には人混みを避ける。
- ・住まいの環境をととのえる。
- ・湿度は60%~70%
- ・換気も定期的に
- ・質の良い睡眠と栄養バランスの良い食事で体力保持。
- ・早く治すには、ひき始めに無理をしない事が大切です。とにかく安静にして、栄養・休養を十分にとりましょう。



特に、高齢者や乳児、持病のある人の場合は、インフルエンザにかかると重症化しやすいので、軽く考えずに早目に医師に診てもらいましょう。



既に、新聞等でも報道がありましたが、平成11年11月11日で天龍村の交通事故ゼロ日が、連続一〇〇〇日を達成し、長野県交通安全運動推進本部長の吉村県知事から表彰を受けました。

**交通事故ゼロ
一〇〇〇日達成!**

介護保険の お知らせ

チャイルドシート
購入助成事業

**最低賃金が
改正されました**

自動車を使用されている
皆さんへ

現在介護保険のサービスを

現在介護保険のサービスを利用するための、要介護認定の結果をお返ししています。

天龍村では、交通安全及び子育て支援の両面により、チャイルドシートの購入補助を行う事になりました。

常用、臨時、パートを問わず、すべての労働者に適用される地域別最低賃金及び特定の産業の基幹的労働者に適用

毎年二月は、車の新規登録・届出・車の廃車・名義変更及び車検等の申請が集中し、検査場及び窓口が大変混雑しま

所で行います。詳しくは、住民課介護福祉係へご相談下さい。

又、元介護保険料金分
への通所については、介護保
険の認定を受けた方以外の方
も通所ができるようになります。
した。回数、料金については
以後具体的に決められます。
その他、介護保険の保険正

一、該當者 村内在住、五歳未満の幼児の親権者等
二、提出書類 交付申請書、住民票等の謄本、確約書
(書類につきましては、役場住民課又は、南支所
に用意しておられます。)

(5) 埼玉県最低賃金
長野県最低賃金
五、〇八四円

- ・ 産業別最低賃金 (日額)
- ・ 一般機械器具製造業
- 五、九四六円
- ・ 電気機械器具製造業
- 五、八七四円
- ・ 輸送用機械器具製造業
- 五、九四六円
- ・ 情報機械器具

は、4月までに郵送致します。

三、申請期間 平成十二年二月から三月末日
四、その他 既に購入をされた方も該当します。

・ 精密機器
・ 医療用計測器製造業
五、八九七円
・ 印刷、製版業
五、八一一円

担当課
住民課生活環境係
三二一一〇〇一



- ・ 医療用計測器製造業
- ・ 印刷、製版業
- 五、八九七円
- 五、八一一円
- 各種商品小売業
- 五、六八八円
- お問い合わせは、労働基準局
- 監督署又は、長野労働基準局
- 〇二六一—三四一五一二二二

労働基準局

● 松本自動車検査登録事務所
六代〇二六三一五八一三一八〇
● 軽自動車検査協会

● 代〇二六一四四一四五五三
長野電機所
● 軽自動車検査協会
松本事業所

長野雪穂所
一四四一四五六三
査協会

シリーズ

なんでも館所蔵 美術品紹介

20

○作品名　たいきり面
○作者　村松弘康
○寸法　三四・〇×
○種類　木彫
○その他　木彫
(坂部の冬まつり複製)



○作品名　天公鬼面
○作者　村松弘康
○寸法　二四・〇×

○種類　木彫
○その他　木彫
(坂部の冬まつり複製)



※長らくご愛読いただきました「シリーズ・なんでも館所蔵美術品紹介」は、今回をもって終了致します。長い間ありがとうございました。



市中行進をする消防団員

新春を飾る、平成十二年天龍村消防団出初式が一月七日(金)に、文化センターなんでも館において、県関係者をはじめ、村内外から多数の来賓を迎える、団長以下六十五名の団員出席により、今年一年の無事故、無火災を祈願しつつ式典から市中行進まで厳粛かつ整然と挙行されました。式では、長野県消防協会表彰をはじめ各種の表彰があり、その中で天龍村消防団が、飯伊消防協力会優秀賞を受章致しました。

新春恒例 天龍村消防団 出初式挙行

新規を飾る、平成十二年天龍村消防団出初式が一月七日(金)に、文化センターなんでも館において、県関係者をはじめ、村内外から多数の来賓を迎える、団長以下六十五名の団員出席により、今年一年の無事故、無火災を祈願しつつ式典から市中行進まで厳粛かつ整然と挙行されました。式では、長野県消防協会表彰をはじめ各種の表彰があり、その中で天龍村消防団が、飯伊消防協力会優秀賞を受章致しました。

確定申告の
ご準備を

本年も、所得税・住民税の申告を行う時期となりました。村では、二月下旬から三月十五日までの間、例年どおり各会場で申告相談を行いますので、この時期に申告をお願いします。

なお、日については、後日配布します申告相談日程表をご覧下さい。

※申告に必要なもの

①配布された申告書用紙
②収入、支出の明細がわかるもの

(給与・年金の源泉徴収票等)

③生命保険料の支払証明書

④損害保険料の支払証明書

⑤医療費の支払証明書

⑥印鑑

⑦その他申告に必要な資料

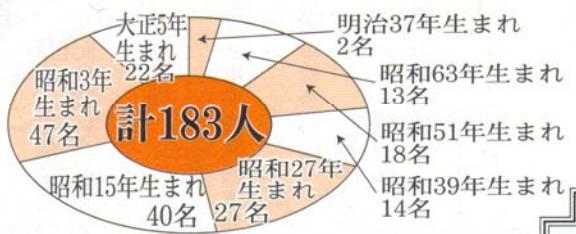
申告書の作成にあたっては「自力記載」が基本となっています。作成の際には、皆様のご協力をお願い致します。

村民全体におけるたつ年の人たちの比率



天龍村の
たつ年生まれの
人の割合

たつ年の人たちの比率



(平成12年1月1日現在)